

健康

質問
5年前から糖尿病になり、飲み薬で治療しています。最近、膀胱がんが
見つかり、進行しているため手術ではなく抗がん剤治療をすることになり
ました。がんになったり抗がん剤治療を行ったりすると糖尿病が悪化する
と聞いたことがあり、心配です。今後の糖尿病治療についてどうすればよいか教えて下さい。

がんになると糖尿病悪化?



田蔭 基行

徳島大学糖尿病臨床
研究開発センター特任助教

回答
がん治療に伴って糖尿病が悪化する理由と、その対処法について説明します。

血糖値は「インスリン」というホルモンによって調節されています。インスリンは注射薬として用いられているために、耳にしたことがある方も多いかと思えます。血糖値が上昇するのは①インスリン分泌が低下する②分泌されたインスリンが十分な作用を發揮できない(インスリンの効きが悪くなる)ことが原因です。

インスリンは膵臓から分泌されるために、膵臓がんではインスリン分泌が低下して糖尿病の発症や悪化の原因となります。また、がんは血糖値の調節に重要な役割を果たす肝臓を障害したり、インスリン分泌や作用を阻害するサイトカインという物質群を分泌したりすることによって、糖尿病の発症や悪化を招くことがあります。

インスリン分泌が減少



がん患者さんの糖尿病治療で注意すべき点は①がんによる血糖値の過度な上昇②食欲低下や嘔吐によって糖尿病薬が効きすぎる③ことによる低血糖④抗がん剤の副作用による血糖値の過度な上昇⑤が挙げられます。これまでに糖尿病がなかった方でも、がんにより糖尿病を発症することがあるので、定期的に血糖値を測定するなどの早期発見のための措置が必要となります。

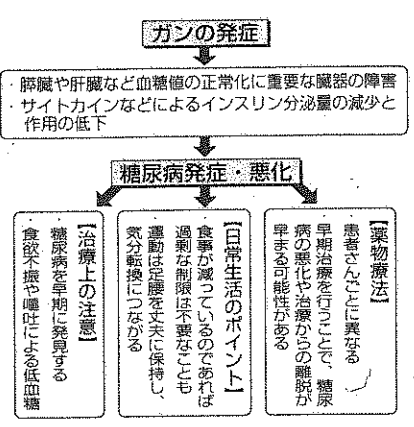
既に薬による糖尿病治療を行っている方は、がんに伴う食欲の低下や嘔吐により血糖値が予想外に下がり過ぎることがあるため、低血糖の症状(冷汗、手の震え、動悸など)をあらかじめ知っておき、ブドウ糖を準備しておくなどの対策が必要になります。ブドウ糖は調剤薬局で無料でもらえますので、ぜひ相談してみてください。

抗がん剤の中でも特にステロイド薬の点滴や内服は血糖値を上昇させます。ステロイド薬服用を始める際には、糖尿病の検査を定期的に行い、必要に応じて早期から治療を行う必要があります。

がんを患っている患者さんでは食欲が低下し十分な栄養を取ることができない場合があります。アイスクリームや果物などの甘い食べ物も血糖値を上昇させやすいために、糖尿病の患者さんでは通常は摂取が推奨されません。しかし、食事量が減ってしまっているようならば、取り入れた方がいいこともあります。

運動は思わしくなるような過度なものは避けたい方がいいですが、体調がよいときには散歩など適度な運動を積極的に行いましょう。足腰を丈夫に保つことができれば、景色を眺めながら散歩をすることで気分転換を行うことができます。

薬は、患者さんご自身で薬が異なるため、一概に言うことはできません。内服薬のみでうまくいく方もいれば、インスリン注射が必要となる方もいます。抗がん剤などで一過性に血糖値が上がってしまった場合でも、早期に糖尿病治療を始めた方が、早く終了できることが多いように感じます。(第4土曜掲載)



血糖値の乱高下に注意

がんに関する質問は徳島がん対策センター(電話088(6600)0400) (平日午前8時半から午後5時まで)にお寄せください。 <http://www.tok-u-banaisaku.jp/> まで受け付けます。